

集義の星

しゅうぎのほし

～LOVE & JUSTICE～

本渡北小学校
学校通信
令和7年3月17日
文責・木村純一

19

第18号から連続して第19号発行となりました。第18号に続きどうしてもお伝えしたい子どもたちの様子です。

～卒業・進級に向けて～

6年生が卒業式練習をがんばっています

本渡北小HPトップページはこちら→
学校通信がカラーで閲覧できます→
「いいね」を押すと校長が喜びます→



6年生は卒業式練習をがんばっています。各教室での練習の声は校長室まで届いています。体育館での全体練習もすごくがんばっています。かつてたっぷりの時間をかけて繰り返し練習をした時期があります。今は限られた時間での練習になりますから、子どもたちの意識が、集中力が大切です。卒業に向けて、がんばっていこうとする6年生の意欲の高まりを感じます。

卒業生入場、卒業証書授与、お別れの言葉、卒業生退場では、6年生はお客様に顔を見せますが、その他の時間は背中を見せることになります。難しいですが、その背中でも集中している姿を見せてほしいと思っています。ここまで、本渡北小をリードしてくれた6年生です。運動会に始まり、多くの学校行事を大成功に導いてくれました。委員会活動等地道な活動もしっかりやり遂げてくれました。委員会活動では、活動をしながら感じたことを声に出し次年度に向けて新しい改革を加えてくれました。本渡北小がもっともっといい学校になるための種をたくさんまいてくれました。この種に水をやり、大きな花が咲かせられるように、5年生以下の子どもたちが4月から引き続きがんばってくれると期待しています。

また卒業式予行練習には5年生も参加しました。本番は5年生は出席しないため、予行練習は5年生が6年生を見届ける最後の機会となります。6年生の姿を目に焼き付けて、自分の6年生としての姿に反映させてほしいなあとと思います。予行練習後の5年生の6年生に向けたセレモニーもステキでした。



～卒業・進級に向けて～

5年生が6年生の意思を受け継ぐ



6年生が1年間続けてきた朝のボランティアを5年生が引き継ぎました。朝、自分たちできれいにすべき場所を見つけて取り組んでいる姿に頼もしさを感じています。

5年生の3学期は、6年生のゼロ学期と言われます。6年生としての準備はもう始まっています。と言うかむしろゼロ学期のクライマックスを迎えています。

～卒業・進級に向けて～

ステキな出来事

がんばっているのは6年生、5年生だけではなく、1年生から4年生までの子どもたちもがんばっています。先日、数日にかけて、漢字計算大会ダブルパーフェクト賞表彰式で教室を回り、子どもたちに進級に向けてのメッセージを贈りましたが、話を聞く姿、態度に意識の高まりを感じます。春って伸びる時期なんだなあとと思います。それぞれの学年、進級に向けてがんばってほしいと思います。

こんなことがありました。登校の際に気分が悪くなった子がいます。正門前の私に知らせてくれた子がいました。教えてくれた場所に急いで行くと、地域の方と一緒に登校班長をはじめ、同じ班の子どもたちが心配そうに見守っていました。教えてくれた人、見守ってくれた人、困っている人をそのままにしない、とても大切なことだと思いました。